

平成28年度学校評価結果について(報告)

第1回学校評価の結果をお知らせします。今回は、全保護者24世帯のうち13世帯から回答をいただき、回答率は54%でした。全体的におおむね高い評価をいただいておりますが、5つの項目は、昨年度2回目の学校評価結果より低く、評価平均が3.5以下の項目も5項目ありました。学校では、この評価結果を今後の学校運営や教育活動の改善に生かし、2回目の学校評価ではよりよい評価をいただけるよう努めてまいります。御協力ありがとうございました。

4 = そう思う 3 = ややそう思う 2 = あまりそう思わない 1 = そう思わない

No.	評価内容	評価
1	学校は、様々な機会や広報などを活用して教育方針や教育内容を分かりやすく伝えていきますか。	3.61 (3.54)
2	学校は、学習のねらいや内容等を、学級懇談や学級通信などによって、保護者に知らせていきますか。	3.61 (3.69)
3	学校は、保護者・やまびこ医療福祉センター・医療機関等と連携して健康状態の維持・改善と安全に十分配慮していきますか。	3.46 (3.23)
4	学校は、保護者・やまびこ医療福祉センター・医療機関等と連携して「個別の教育支援計画」を詳細に作成していきますか。	3.61 (3.38)
5	学校は、一人一人の児童生徒の障害や発達の特性に応じたきめ細かな指導を行っていますか。	3.61 (3.76)
6	学校は、児童生徒や保護者のニーズに応じた教育活動に取り組んでいますか。	3.61 (3.46)
7	学校は、児童生徒に関する連絡・相談に、適切に対応していますか。	3.38 (3.54)
8	通知表は、児童生徒の学習の様子や目標の達成状況がよく分かるように書かれていますか。	3.61 (3.53)
9	児童生徒は、学校に行くことを楽しみにしていますか。 (訪問生:児童生徒は、訪問日の学習を楽しみにしていますか。)	3.69 (3.77)
10	P T A 活動は、計画的に無理なく行われていますか。	3.23 (3.15)
11	学校は、卒業後の生活につながる指導を適切に行っていますか。	3.30 (3.23)
12	学校は、教育活動に必要な施設・設備が整っていますか。	3.30 (3.31)

※()は昨年度2回目の評価平均値です。また、 は昨年度より評価が下がった項目、は、評価平均が3.5以下の項目です。

《考察：評価平均が3.5以下の項目について》

③健康状態の維持・改善と安全

児童生徒の健康状態の維持・改善と教育環境の衛生面及び安全管理の充実は、これまで本校の最重要事項として取り組んでいます。保護者が安心できるまで至っていないようです。今後一層の改善に取り組みます。

⑦連絡や相談への対応

保護者からの連絡・相談は、保護者と学校がお互いを理解しあう重要な機会です。保護者の皆様からの意見や要望に学校全体で対応するとともに、学校(組織)の考え方や指導方針についても丁寧な説明を心掛けます。

⑩P T A 活動

約半数の保護者が鹿児島市以外に居住する本校では、全会員に無理なく有意義なP T A 活動の計画が必要です。今後も各家庭から可能な範囲でP T A 活動への御協力をお願いします。

⑪卒業後の生活につながる指導

障害のある児童生徒の社会参加・自立は、本人や保護者のみならず関係者の大きな願いです。9月のP T A 研修会は「子どもたちの将来を見据えたキャリア教育研修会」を実施しました。今後も保護者と連携しながら児童生徒のもつ能力や可能性を最大限に伸ばし、将来のよりよい生活につながる進路指導・支援に努めます。

⑫施設・設備

学校創立から38年が経ち、施設の老朽化や児童生徒の障害の状態から使いにくい設備も見られます。児童生徒が安心して楽しく学べるよう施設・設備の整備に計画的に取り組んでいきます。

(※2回目の学校評価は2学期末に実施予定です。)